



南中だより

令和6年1月9日 深谷市立南中学校1月号

目標・まぐ学び
目・まぐ習う
育・心を耕し
教・体を鍛えろ

3学期のスタートです

校長 柴崎 勇二

2024年、令和6年辰年、令和5年度3学期の始まりです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年が明け、元日に能登半島を中心とした大地震、そして羽田空港の航空機事故という大きな災害、事故が起きてしまいました。この地震、事故により尊い命を奪われた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族そして被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。また、1日も早い復興をお祈りいたします。

命を大切にすること、それは、学校においても根幹にある教育であると考えます。地球上に生きる者の一員として生物としての生命を大切にすることはもちろん、社会の中で生きていく人としての立場、考え、人生すべてを尊重することも命を大切にすることです。人を傷つける言動をすることは、その相手が社会で生きていく「命」を傷つけることにほかなりません。そのようなことのない南中を全員で作っていきましょう。

さて、話題は変わりますが、竹には節(ふし)があります。節がなければ、強い風にも積もる雪にも耐えられないでしょう。同じように、一年にも、人生にも節が必要です。ややもすればなんとなく過ぎてしまう毎日ですので、ことあるごとに節を作って、やる気スイッチを入れ直し、自分の夢に向かって、前進する力強さを継続させたいものです。

そういう意味で、正月は心を改められ、これからの一年に向けての思いも深められる好機だと思います。今年、どのようなところを重点的に取り組み、力をつけ、成長しようか、それぞれがよく考え、その思いを胸にスタートしてください。



南中から臨む初日の出



花の郵便屋さん、お年寄りに花を配達

12月22日(金)午後、花の郵便屋さんの配達を行いました。午前中に、深谷市ガーデニング倶楽部と南公民館の皆さんが一鉢一鉢袋に入れ、まとめたものを各地区の自治会館へ運んでくださいました。南中のボランティア生徒は、各自治会館に集合し、自治会長さんや民生児童委員の皆さんとともに、一人暮らしのお年寄りのお宅を訪問し、花の鉢植えを贈りました。

桜ヶ丘小、深谷西小の皆さん、地域の皆さん、南中の生徒の気持ちを込めた花でお年寄りの皆さんに喜んでいただけたらありがたいです。携わってくださった皆さん、ありがとうございました。

